

# 河川・砂防の仕事とは？

河川・砂防分野の建設コンサルタントの仕事内容



## 河川・砂防分野の仕事ってなに？

私たちの暮らすまちは、川の水を利用して農業や商工業、日常の生活をおくりながら、山間部や平地部の川の周りを中心に発展し、これに併せ、みんなが安心して生活できるよう、河川施設や砂防施設の計画・整備が進められてきました。

しかし、近年は日本各地で記録的な大雨による河川氾濫や土砂災害が発生し、多くの人の命や家、まちにあるたくさんの大事なものが被害を受けています。

日頃は川の水をうまく活用しながら、大雨の時には河川氾濫や土砂災害からみんなの命や資産を守るため、「河川施設や砂防施設の調査・計画・設計・維持管理をおこなうこと」、「みんなが避難するために必要な水位や危険度などの情報について検討をおこなうこと」、これが“河川・砂防分野”の役割です。



# 河川・砂防分野の仕事ってなに？

## ● 河川分野の調査・計画・設計・維持管理

河川分野では、日頃の水利用や洪水時の安全確保を目的として、以下のような仕事をしています。

- ①洪水時の被害が生じないよう堤防や河道、ダムなどの河川施設を計画・設計する
- ②万が一に備え、ハザードマップを作成する
- ③日頃の生活や農業・商工業に川の水を活用する

## ● 砂防分野の調査・計画・設計・維持管理

砂防分野では、大雨による危険度把握や安全確保を目的として、以下のような仕事をしています。

- ①土石流危険渓流や急傾斜地を調査し、大雨による危険度を把握する
- ②土石流発生時に被害が生じないよう砂防堰堤を計画・設計する
- ③大雨による急傾斜地の崩壊が生じないよう斜面对策を計画・設計する



私たちの生活や命を守るために大事な仕事であり、みんなが安心して暮らしていけるよう、やりがいを持ってみんなの生活を支えています！！